

2015年6月1日

産業疲労研究会 第83回定例研究会の開催について

働く人々の疲労やストレス、メンタルヘルス、睡眠などの問題について、幅広く議論を行う場である産業疲労研究会の定例研究会およびシンポジウムを下記の要領で開催いたします。つきましては、一般演題を公募いたしますので、興味のある方はご応募いただければ幸いです。ご不明な点などございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

■日時 2015年10月3日（土）13:00～17:00

■場所 中部大学名古屋キャンパス 610教室

【JR中央線鶴舞駅名大病院口（北口）北へ100m】

[\(http://www3.chubu.ac.jp/about/location/\)](http://www3.chubu.ac.jp/about/location/)

■シンポジウムテーマ 「ライフとワークのバランス～労働時間の決定から～」

産業疲労研究会では、EU諸国で導入されている「勤務間インターバル制」等に焦点をあてながら、それら対策の長所や改善点などを踏まえて、労働者の生活や健康、安全を「衛る」新しい疲労対策の可能性を探るシンポジウムを第88回日本産業衛生学会で開催しました。わが国の労働者の働き方が変化してきていると一般的には指摘されていますが、実際にライフとワークのバランスを取るために労働組合はどのような活動をしているのでしょうか。また、グローバルな働き方の展開をしていくために、24時間のうちどの部分が労働時間になっており、ライフとワークのバランスを保っているのでしょうか。今回の例会では、ライフとワークのバランスという視点で労働組合の立場・産業医の立場・研究者の立場からの知見を基に議論を重ねていく予定です。

■一般演題の募集

(1) 発表形式

口演発表、1演題20分（発表15分、質疑5分）を予定しております（※演題数が多ければ時間配分が変わることもあります）。

なお、演題の採否は担当世話人に御一任ください。

(2) 抄録

400字の抄録を事前にお送り下さい（発表者名、所属などの文字数は400字に含みません）。

形式は自由ですが、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、【結論】などの節に分けての形式が望ましいです。

(3) 応募方法

抄録のファイル（wordあるいはtext形式でも可）とともに、

①発表者、②発表者の所属、③演題名、④発表者の電子メールアドレス、⑤連絡先住所、⑥連絡先電話番号の情報を下記演題応募先のメールアドレスまでお送りください。

(4) 応募締め切り：2015年9月4日（金）まで

(5) 演題応募先：

第83回定例研究会 担当世話人：塚田 月美（パナソニック株式会社エコソリューションズ社 名古屋中村ビル健康管理室）

電子メール：tsukada.tsukimi@jp.panasonic.com

電話：052-561-3620

研究会ホームページ：<http://square.umin.ac.jp/of/>